



No. 171 2025.9.1

医療生協さいたま

かしの木だより

つなぐ安心 明日もいきいき
助け合い、笑い合い、この街で暮らす…

ケアステーション

かしの木

草加市草加1-8-13

☎048-942-7533

シリーズ

～逝き方、生き方を考える～

ご本人、ご家族に寄り添い、必要な支援を調整するケアマネジャー

人生の最期は穏やかに自宅で向かえたいと望む方は7割以上、実際には8割の方が病院で亡くなっているのが現状です。

その人らしい在宅生活を支えるケアステーションかしの木では、多職種が連携しながら在宅での終末期を支えていきたいと考えています。

立てなくなったら、歩けなくなったら、食べられなくなったら、最期は自宅なのか、病院なのか、延命治療はどうか、などたくさんのことを考え決断しなければなりません。心配や不安の中、ご本人、ご家族の気持ちも刻々と変化していきます。

ケアマネジャーは、ご本人の希望、家族への想い、家族の気持ち、生活パターンなどの話をゆっくり伺いながら、往診の先生、訪問看護、ヘルパー、訪問薬局、訪問入浴、福祉用具、介護用品などの提案をし、調整をしていきます。

かしの木には6名のケアマネジャーが在籍し、特にターミナル（終末期）の支援については、度々部内でカンファレンスを行ったり、多職種とも密に連携を取り、幅広い視野でより良い支援ができるよう心掛けています。

口から食べる… 食べられなくなる… 点滴？胃ろう？

かしの木では、可能な限り「口から食べる」ことを大事にし支援しています。しかし、終末期になると色々な機能の低下とともに食事量が徐々に減っていきます。少しでも食べさせてあげたい、食べないと衰弱してしまう、そんな思いもあると思います。在宅での点滴や胃ろうという選択肢もありますが、終末を迎えるとき、無理な栄養療法はかえって本人に苦痛を与えることもあります。摂り入れた水分や栄養をうまく利用できなくなってくると、体にむくみが出たり、胸水や腹水がたまったり、肺炎を起こしたりすることもあります。終末期の方が食べられなくなり痩せていくのは、自分のエネルギーを使い果たして、まさに枯れるように亡くなる大往生の過程でもあるのです。

（次回：そうなる前に考えておきたい「人生会議」の予定）



鷹野さんちの小夏ちゃん
(職員) (2歳)



内容 あたまと身体を動かす体操
日時 10月3日、10日、17日、24日
金曜日 全4回
時間 10時00分～12時00分
対象 65歳以上の方

場所 生活クラブ生協 草加生活館
草加市草加1-18-13



草加西部
地域包括支援センター
048-946-7030

申込日 9月1日午前9時～お電話で申し込み

かしの木ひろば イベントのお知らせ
お気軽にお越しください。

9/11 (木) 折り紙教室 (100円)	10:00～12:00
9/16 (火) かしの木サロン (100円)	13:30～15:00
9/18 (木) 骨盤体操 (要予約)	10:00～11:30
9/19 (金) 介護者のつどい	10:00～12:00
9/22 (月) ちぎり絵教室 (実費)	10:00～12:00
9/25 (木) パステル教室 (要予約300円)	10:00～12:00
9/26 (金) おひさまの会定例会	14:00～15:00



不安なこと、心配なこと
どんなことでもご相談ください。
ご本人やご家族の気持ちや
希望をお聞きしながら
支援していきます。



8/25

夏まつり



医療生協さいたま草加 支部長 浜野 幸一(76歳)

世のため人のために走り続ける、イケてるおじさん

医療生協にかかわり始めたきっかけは？ ちょうど仕事を退職したころ、医療生協の理事を探していると友人から聞き、軽い気持ちで理事になった。医療生協のことを好きになり、成長していきたいと思った。**その医療生協のころとは？** 人が人として大切にされる社会をめざし、保険・医療・介護の事業と運動をとおして、様々な人たちと手をつなぎあい、平和とくらしを守り、健康で笑顔あるまちをつくります **元気の源は？** 前向きに頑張っている仲間の姿に勇気をもらえるね。**支部長は何年ですか？** 理事を4年、支部長は9年になるかな。**これからやりたいことは？** 地域の中で、グループの枠を超えてつながりあい、頑張っている人たち



と力を合わせて健康で笑顔あるまちづくりをやっていききたい。頑張っているかしの木を応援したい！**趣味・楽しみは？** 神楽の舞、口上が楽しい！踊ること、声を出すのが楽しいねえ！ 汗だくの畑仕事も楽しいねえ！